

Q3

どのように取り組んだらいいの？



これまで園内でも放射線に対して取り組んできたけれど、もっと有効な方法はないのかしら…？

日々の取り組みは悩みが多いところだね。いくつかポイントがあるよ。



取り組みのポイントとは？

ヒント
-1-

ゴールを設定する

短期的・長期的で到達可能な目標を決めてはどうでしょう。

目標がないと方向性も定まらないことが多いです。



ヒント
-2-

役割を設定しよう

保育士はコミュニケーターを担ってみてはどうでしょう。

専門的な説明は保育士の役割ではありません。

意見の伝達者の役割を担ってもよいと思われます。



ヒント
-3-

負担を減らそう

継続的に相談できるアドバイザーを確保してはどうでしょう。

取り組みの方向性の悩みなど困難な問題は、専門家にも考えてもらうことができるでしょう。

ヒント
-4-

ルールの決め方の作法とは

問題によっては、保護者と一緒に考えてみてはどうでしょう。

結論をあらかじめ決めておくのではなく、率直に意見交換をすることも有用です。

ヒント
-5-

説明会よりも報告会がふさわしい場合も

説明会だと何かを改めて「説明」して理解を求める必要があるように感じられますが、日頃の取り組みをお知らせする場合には「報告」という形式を取ることも考えられます。